

## 助成金情報

### 第73回 保健文化賞

生活習慣病対策・高齢者や障がい者への福祉・海外での医療や疾病対策など、その時代におけるさまざまな課題に継続的に取り組んでこられた団体・個人を顕彰しています。

#### ○表彰対象:

- 1.保健衛生(関連する福祉等を含む)を実際に著しく向上させた団体あるいは個人
- 2.保健衛生(関連する福祉等を含む)の向上に著しく寄与する研究または発見をした団体あるいは個人

#### ○表彰:

受賞者全員に以下をそれぞれ贈呈する  
 厚生労働大臣賞(表彰状)  
 第一生命賞(感謝状:賞金 団体200万円、個人100万円)  
 朝日新聞厚生文化事業団賞(記念品)  
 NHK厚生文化事業団賞(記念品)

○受付期間:2021年4月15日(木)消印有効

#### ○お問合せ:

第一生命保険株式会社 DSR推進部 保健文化賞担当  
 (TEL 050-3780-6950)  
 Eメール:hobun1950@dl.dai-ichi-life.co.jp



### みらいチャレンジプログラム

地域の再興を目指して新たな活動を 立ち上げようという個人・団体の活動を奨励金の支給等を通じて支援する(被災による活動の再興も含む)ものです。

#### ○審査基準:

- ①地域社会に貢献する活動であること
- ②活動の継続性・発展性・チャレンジ精神を感じられること
- ③申請事業を実施する地域以外の地域へ影響を与えるような活動であること

#### ○給付規模:

100万円を上限とし、給付総額3,000万円を予定しています。

○受付期間:2021年5月10日(月)当日消印有効

#### ○お問合せ:

公益社団法人日本フィランソロピー協会  
 「サントリー東北サンさんプロジェクト  
 みらいチャレンジプログラム」事務局

TEL:03-5205-7580

FAX:03-5205-7585 (月~金 10:00~17:00)

E-mail:suntorymirai@philanthropy.or.jp

### 第38回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」

高齢者を主な対象として活動するボランティアグループ及び地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・機器類の取得基金を助成します。

○助成対象:地域において助成の趣旨に沿った活動を行っている、個人が任意で参加する比較的小規模なボランティアグループ。

- ・グループメンバー:10人~50人程度
- ・グループ結成から満2年以上の活動実績がある団体(令和3年3月末時点)
- ※法人格を有する団体、老人クラブ、自治会・町内会などは対象外になります。

#### ○助成対象となる活動内容と使途(例):

- ①高齢者を対象とした生活支援サービス(食事・清掃・友愛訪問等の生活を援助する活動など)
- ②高齢者による、地域共生社会の実現につながる活動(こども食堂、学習支援、災害時の避難支援、地域清掃など)
- ③高齢者と多世代との交流を図る活動(幼児・児童等との交流活動や地域の伝統文化を伝承する活動等に必要な用具・機器など)
- ④レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動(高齢者を対象としたレクリエーション活動に必要な運動用具・機器、楽器、遊具等)

#### ○助成金額及びグループ数:

1グループにつき、上限は10万円。助成は、計110グループ程度を予定しています。

○申込み期限:令和3年5月21日(金)必着

#### ○お問合わせ:公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部

電話:03-3596-4532 FAX:03-3596-3574

メール:FJP36105@nifty.com(できるだけメールでお問い合わせください。)



ポッ

211号

2021年3月

[発行元]

石巻市NPO支援オフィス  
 〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63  
 TEL・FAX 0225-23-3641  
 MAIL:centerishinomaki@gmail.com  
 http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/  
 開館時間:月~金 10:00~20:00  
 土曜日 10:00~18:00  
 日曜・祝日休館日

毎月25日発行

NPOや市民活動に役立つ情報をお届けします。みなさまからの情報提供もお待ちしております。



### 登録団体 取材報告

#### 東日本大震災追悼3.11のつどい

3月11日(木)「がんばろう!石巻」看板前にて、「東日本大震災追悼3.11のつどい」が開催されました。東日本大震災から10年を迎えたこの日。雲一つない澄んだ青空が広がり、朝からとても穏やかな天気でした。今年も新型コロナウイルス感染拡大防止策を十分に講じ、実行委員が中心となり、話し合いを進めながら開催しました。



追悼式では、(特非)放課後子どもクラブBremenの子どもたちによる手紙の朗読が行われ「これから先大変なことがあっても頑張ります」などの言葉が読み上げられ、発災時刻の14:46には全員で一分間黙祷し、犠牲になられた方々に静かに祈りを捧げました。



シンガーソングライター幹mikiさんがこの日のために作成した「祈りのうた」も歌われ、その後は、空に向けて、青、緑、白などの700個のバルーンを飛ばしました。

会場には石巻市で犠牲になられた方の人数と同じ3602個の灯籠が並べられ、夕方には実行委員・ボランティアの手により、ひとつひとつに静かに灯がともされました。暗くなってくると、「3.11追悼 10年心からの祈り」の文字もやさしく浮かび上がり、夜中までずっと静かにあたたかく、ゆらゆらとその場を照らしていました。

### イベント情報

#### ~海と川が生んだたからもの 北上川のヨシ原~ 写真家 堀内孝 写真展

北上のヨシ原が舞台の福音館「たくさんのふしぎ」3月号発刊を記念し、文と写真を担当した多賀城市在住の写真家、堀内孝さんの写真展を開催します。

#### ○開催日程:

2021年3月20日(土)~4月25日(日)  
 11:00~18:00

#### ○場所:

石巻まちの本棚  
 (石巻市中央2丁目3-16 たん書房ビル1F)

○入場料金:無料

#### ○問・申込み:

石巻まちの本棚(担当 吉田)  
 電話:0225-25-4953 (ISHINOMAKI2.0)



#### ど根性ひまわり10世 笑顔の写真展

ど根性ひまわりは、東日本大震災の津波によりどこから流れてきた種が流れ着き、津波にも塩害にも負けずに開花したものです。

この写真展では、今年で10世になるど根性ひまわりと共に映っている、笑顔いっぱいの人々の写真がたくさん展示されています。ぜひご覧ください。

#### ○開催日程:

2021年3月31日(水)まで 10:00~20:45  
 (期間の延長も企画中)

#### ○場所:

石巻市かわまち交流センター(かわべい)

○入場料金:無料

#### ○問・申込み:がんばろう!石巻の会

電話:090-3643-1910





**団体概要** 🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵

石巻市民を中心に、地域の音楽文化を広めるとともに、音楽を通じて地域社会貢献を目指すことを目的として活動しています。昭和51年に結成された、県内で最も長い歴史を持つアマチュアオーケストラです。

毎年の行事として、石巻圏内でファミリーコンサート、定期演奏会を開催しています。毎週日曜日の午後6時から9時まで石巻中央公民館を会場に練習しています。現在のメンバーは20代～70代の20数名で、石巻の方ももちろん市外・県外の方もいます。

**設立目的** 🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵

昭和31年、前身団体である「石巻市民管弦楽団」が結成されました。宮城県内で一番最初にできた楽団です。当時の石巻は楽器をされていた方が現在よりも少なかったそうですが、約30名で第4回演奏会(昭和34.11.5)まで開催し、その後も数年活動されていたと聞いております。

石巻市民交響楽団が結成されたきっかけは、昭和48年に石巻市の市制40周年記念としてカンタータ「大いなる故郷石巻」が創作されたことでした。

「大いなる～」は、石巻出身の作曲家 小杉太一郎さんにより作曲、そして石巻芸術協会(現・石巻市文化協会)事務局長であった石島恒夫さんの作詞によってつくり、東京交響楽団の演奏と小林研一郎さんの指揮のもと、石巻合唱連盟が歌いました。



市民の手で音楽をつくり、交響楽団結成の話し合いがあったのは、昭和11月のこと。石島恒夫さん(45)、高田昭夫さん(43)と足立岳志さん(51)を中心になって進めた。6月8日(日)、伊藤園(現152)でイキヤン、石巻健康福祉の結成の第一歩。おかげで文化向上のために。

石島恒夫さんは、市内の小中学校の校歌も数多く作られており、ウイーン少年合唱団、ポリショイバレーの招致や、大相撲の開催など、ご自身の私財を投げうってまでも石巻市の芸術文化活動の普及、発展にご尽力された方でした。石島さんの『このカンタータを石巻市民のオーケストラで演奏したい』という強い思いから、昭和51年に石巻市民交響楽団が結成されました。

私自身は大学時代からコントラバスを演奏しており、平成2年より入団して活動しています。平成22年から、団長を務めております。



**活動内容** 🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵

定期演奏会とファミリーコンサートが、主な毎年の活動です。定期演奏会は、本格的なクラシックコンサートとして開催。ファミリーコンサートは、クラシックを楽しみと思ってもらえるよう、興味を持ってくれる人を増やしたいという思いから始めました。ご家族で聴いてもらえるように、クラシックだけではなくジブリやディズニーなどの曲も取り入れて演奏しています。



ファミリーコンサートは、ただ座って聴くのではなく「市民参加型」を謳っており、楽器に触れる体験や、実際に私たちの演奏に合わせて指揮をしてもらう「指揮者体験」もしています。

普段クラシックを聴かない人や、楽器に触れる機会がない人たちにも楽しんでもらいたい!というのが目的です。興味を持ってもらって、いずれは楽器を始めて当団体に入団してもらえれば…とも思っています。

昨年、今年と新型コロナウイルスの影響で、演奏会の中止や、活動をどうするか団員内でも意見がわかれましました。しかし、団員が減るのが心配だったので、やれる範囲、やれるメンバーで続けていきたいと思い、昨年の9月20日に中央公民館を会場に演奏会を行いました。

いろいろな制限がありましたが、感染予防対策を十分に行い、コロナ禍で影響がある方たちもいるだろうと想定し、無料で開催しました。当日は約80名の方が聴きに来てくださり、開催後とったアンケートには『ずっと演奏会がなかったから、聴けてよかった』という回答を多くいただきました。



**石巻市複合文化施設(まきあーとテラス)について**

石巻市民会館が震災で被災してから、ずっとホールでは演奏していませんでした。震災後は市内の小中学校の体育館を借りて開催していたのですが、会場設営など大変な部分もありましたので、新しいホールができるのはずっと待ち望んでいましたし、とても嬉しく思っています。

その反面、今度は会場費の工面方法などを模索していく必要があると思っております。現段階では石巻市複合文化施設を会場として、秋に演奏会を予定しています。そして、今年8月15日には関西フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者である藤岡幸夫さんの指揮のもと、遊楽館でコンサートをさせていただくことになりました。このような有名な方に指揮をしていただく機会はなかなかないので、とてもありがたく思っています。

**これからの目標** 🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵

いつも、お客さんたちが喜んで聴いてくださっているときに、やっていてよかったと実感します。活動を通じていろいろな人たちと関わりができ、世界も広がりました。これまで人が少ない状態でずっとやってきたので、今後は、人を育てて団員(特に弦楽器の方)を増やしていきたいと思っています。

☆経験、年齢は問いませんので、ぜひ私たちと一緒に活動してみませんか?

入団をお待ちしております。詳しくは団体ホームページをご覧ください。

電話:090-6682-6483  
メール:ada986@ybb.ne.jp



団体ホームページはこちら



高らかに文化のハーモニーを 石巻市民交響楽団の誕生 11月7日/初公演